



ファームウェアバージョン:	v4.4.1.10
ハードウェアバージョン:	A1、A2
発行日:	2016/12/8

本リリースノートには、D-Link 製スイッチのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のスイッチに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいスイッチにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のスイッチがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。

新しくリリースされたファームウェアへのアップグレードを行う場合は、“アップグレード手順”の項を参照しながら正しい手順でファームウェアのアップグレードを行ってください。

スイッチ本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次：

変更履歴とシステム要件：	2
注意事項：	2
アップグレード手順：	2
CLI (Telnet 経由) を使用するアップグレード	2
Web-UI を使用するアップグレード	6
追加機能：	8
修正した問題点：	9
既知の問題：	9

変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	品番	ハードウェアバージョン
Runtime : v4.4.1.10	2016/12/8	DWS-3160-24TC DWS-3160-24PC	A1、A2

注意事項：

【重要】 V4.4.1.10 にアップグレードするには、まず、同梱の R4.4.1.0 にアップグレードした後、V4.4.1.10 にアップグレードする必要があります。

アップグレード手順：

ファームウェアアップグレードは、[CLI \(Telnet 経由\)](#)、[WebGUI](#) または [SmartConsole ユーティリティ](#) から実行することができます。

CLI (Telnet 経由) を使用するアップグレード

1. スイッチと PC 間でネットワーク接続が確立されているかをご確認ください。
2. Telnet をサポートしているソフトウェア（例えばハイパーターミナルや Microsoft Windows の Telnet コマンド）を使ってスイッチに接続します。Telnet コマンドを使う場合は、スイッチの IP アドレスに合わせてコマンドを入力してください。 例：telnet 10.90.90.90
3. ログオンプロンプトが表示されます。

ユーザ名とパスワードの入力を求められます。工場出荷時のユーザ名およびパスワードは admin です。ファームウェアをアップグレードするには、以下のコマンドを実行します。

コマンド	説明
download [firmware_fromTFTP [<ipaddr> <ipv6addr>] src_file <path_filename 64>	TFTP サーバからスイッチにファームウェアファイルをダウンロードします。
config firmware image <path_filename 64> boot_up	ファームウェアをブートアップファイルに指定します。
reboot	スイッチを再起動します。
show switch	現在のファームウェアおよびブートバージョンの情報を表示します。

次の例を参考にファームウェアのアップデートを行ってください。

例：

1.ファームウェアを本製品にダウンロードします。

```
DWS-3160-24PC:admin#download firmware_fromTFTP 10.90.90.95 src_file DWS3160_Run_4_4_1_0.had dest_file
DWS3160_Run_4_4_1_0.had
Command: download firmware_fromTFTP 10.90.90.95 src_file DWS3160_Run_4_4_1_0.had dest_file
DWS3160_Run_4_4_1_0.had
```

```
Connecting to server..... Done.
Download firmware..... Done. Do not power off!
Please wait, programming flash..... Done.
```

2.ファームウェアをブートアップファイルに指定します。

```
DWS-3160-24PC:admin#config firmware image DWS3160_Run_4_4_1_0.had boot_up
Command: config firmware image DWS3160_Run_4_4_1_0.had boot_up
```

Success.

3.スイッチ再起動します。

```
DWS-3160-24PC:admin#reboot
Command: reboot
```

Are you sure you want to proceed with the system reboot?(y/n) y

Please wait, the switch is rebooting...

```
Boot Procedure V1.00.001
```

```
Power On Self Test ..... 100 %
```

```
MAC Address : 14-D6-4D-5F-C7-E0
```

```
H/W Version : A1
```

```
Please Wait, Loading V4.4.1.0 Runtime Image ..... 100 %
```

```
UART init ..... 100 %
```

Starting runtime image

Device Discovery 100 %

Configuration init 100 %

4. スイッチ再起動後、「show switch」コマンドを使用して、ファームウェアがアップグレードされているか確認してください。

DWS-3160-24PC:admin#show switch

Command: show switch

```
Device Type           : DWS-3160-24PC Gigabit Ethernet Switch
MAC Address           : 14-D6-4D-5F-C7-E0
IP Address            : 172.16.3.22 (Manual)
VLAN Name             : default
Subnet Mask           : 255.255.255.0
Default Gateway       : 172.16.3.1
Boot PROM Version     : Build 1.00.001
Firmware Version      : Build 4.4.1.0
Hardware Version      : A1
Serial Number         : R3B01BC000001
System Name           :
System Location       :
System Uptime         : 0 days, 0 hours, 13 minutes, 2 seconds
System Contact        :
Spanning Tree         : Disabled
GVRP                  : Disabled
IGMP Snooping         : Disabled
MLD Snooping          : Disabled
RIP                   : Disabled
VLAN Trunk            : Disabled
Telnet                : Enabled (TCP 23)
Web                   : Enabled (TCP 80)
```

5. 1～3と同様の手順を繰り返し、R4.4.1.10にアップグレードします。

(※コマンド内のファームウェアのファイル名を要変更)

6. スイッチ再起動後、「show switch」コマンドで、4.4.1.10で起動していることを確認してください。

DWS-3160-24PC:admin#show switch

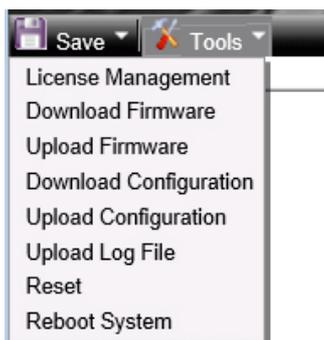
Command: show switch

Device Type : DWS-3160-24PC Gigabit Ethernet Switch
MAC Address : 14-D6-4D-5F-C7-E0
IP Address : 172.16.3.22 (Manual)
VLAN Name : default
Subnet Mask : 255.255.255.0
Default Gateway : 172.16.3.1
Boot PROM Version : Build 1.00.001
Firmware Version : Build 4.4.1.10
Hardware Version : A1
Serial Number : R3B01BC000001
System Name :
System Location :
System Uptime : 0 days, 0 hours, 0 minutes, 52 seconds
System Contact :
Spanning Tree : Disabled
GVRP : Disabled
IGMP Snooping : Disabled
MLD Snooping : Disabled
RIP : Disabled
VLAN Trunk : Disabled

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

Web-UI を使用するアップグレード

1. Java SE runtime environment をダウンロードして、お客様の PC にインストールします。
2. ブラウザを起動し、システムの IP アドレスを指定してスイッチにアクセスします。
デフォルトのシステム IP アドレスは 10.90.90.90 です。
3. Tools メニューから[Download Firmware]を選択します。



4. 「Download Firmware from TFTP」もしくは「Download Firmware from HTTP」を選択します。

A screenshot of the 'Download Firmware' form in the Web-UI. The form has a title bar 'Download Firmware'. Below the title bar, there are two radio buttons: 'Download Firmware From TFTP' (selected) and 'Download Firmware From HTTP'. Below the radio buttons, there are three input fields: 'TFTP Server IP', 'Source File', and 'Destination File'. To the right of the 'TFTP Server IP' field, there are two radio buttons: 'IPv4' (selected) and 'IPv6'. At the bottom right of the form, there is a 'Download' button.

TFTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合

- (1) 以下の画面で必要事項を入力します。

The screenshot shows a web form titled "Download Firmware". At the top, there are two radio buttons: "Download Firmware From TFTP" (which is selected) and "Download Firmware From HTTP". Below this, there are three input fields: "TFTP Server IP:" with a dropdown menu showing "IPv4" (selected) and "IPv6"; "Source File:"; and "Destination File:". A "Download" button is located at the bottom right of the form.

TFTP Server IP : 「IPv4」または「IPv6」を選択し、TFTP サーバの IP アドレスを入力します。

Source File : ダウンロードするファームウェアのファイル名を入力します。

Destination File : ファームウェアの保存先と保存ファイル名を入力します。(例 : c:/v4.4.1.10.had)

- (2) 「Download」をクリックします。
(3) ステータスが表示されます。完了するまでそのままお待ちください。

注意 : ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

HTTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合

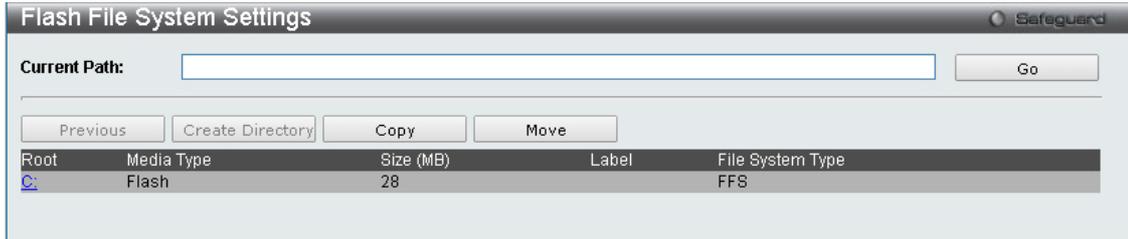
- (1) 「参照」をクリックし、ローカルに保存したファームウェアを選択します。
(2) 「Destination File」に、ファームウェアの保存先と保存ファイル名を入力します。(例 : c:/v4.4.1.10.had)

The screenshot shows a web form titled "Download Firmware". At the top, there are two radio buttons: "Download Firmware From TFTP" and "Download Firmware From HTTP" (which is selected). Below this, there are two input fields: "Destination File:" and "Source File:". The "Source File" field has a "参照..." button and a message "ファイルが選択されていません。" (File not selected). A "Download" button is located at the bottom right of the form.

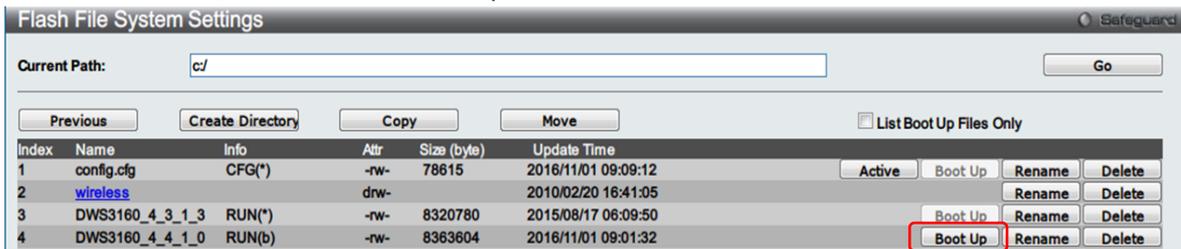
- (3) 「Download」をクリックします。
(4) ステータスが表示されます。完了するまでそのままお待ちください。

注意 : ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

5. 左メニューで「Network Application」 > 「Flash File System Settings」を選択します。
6. 「C:」をクリックします。



7. アップロードしたファイルの「Boot Up」をクリックします。



8. スイッチを再起動します。
9. 「Device Information」画面でファームウェアバージョンを確認します。
10. 再度、手順 1~9 と同様の手順で、R4.4.1.10 にアップグレードします。

追加機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
R4.4.1.10	<ol style="list-style-type: none"> 1. Force Roaming に対応致しました。(DWL-6600AP R4.2.0.6 以降) 2. AP データベースを拡張致しました。(96 => 256) 3. Multicast to Unicast および DHCP Offer/ACK to Unicast に対応致しました。 4. Radius アカウンティングの User-Name Filed 定義をサポート致しました。

修正した問題点 :

ファームウェアバージョン	修正した問題点
R4.4.1.10	<ol style="list-style-type: none"> 1. AP Provisioning の適用に失敗する問題を修正致しました。 2. AP と DWS-3160 上で Radio Index の表示に不整合がある問題を修正致しました。 3. 再起動後、すべての管理 AP が見えなくなることがある問題を修正致しました。 4. SNMP コマンドを入力後、フリーズする問題を修正致しました。 5. WebUI の Wireless client QoS Diffserv policy で bps を Kbps に表示を修正致しました。 6. Provisioning により新しく追加されたスイッチや AP でネットワーク相互認証証明書を交換できない問題を修正致しました。 7. WPA-Enterprise 認証モードにおいて、ユーザ名を空にするとメモリリークの原因となり、すべてのクライアントが認証できなくなる問題を修正致しました。 8. ピアスイッチに RF power/channel 設定が同期できない問題を修正致しました。

既知の問題 :

ファームウェアバージョン	既知の問題
R4.4.1.10	<ol style="list-style-type: none"> 1. DWL-8610AP を管理している場合に、AP RF Scan Status ページに間違った Radio 情報が表示される問題。 2. R4.4.1.10 に直接アップデートできない問題。 => 4.4.1.0 を経由してファームをアップデートしてください。

Copyright 2006-2016 D-link Japan K.K.